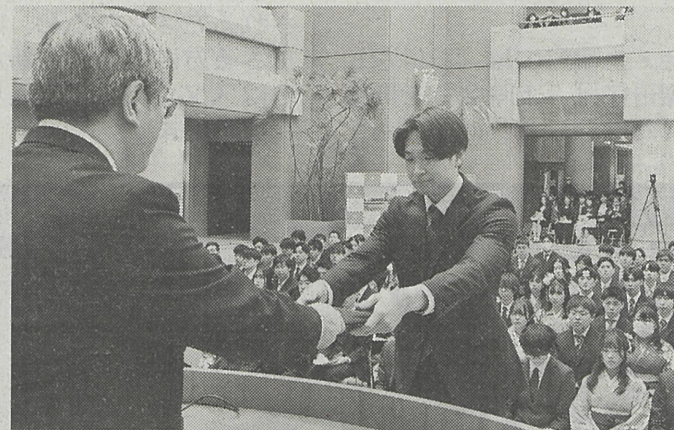


卒業生289人 新たな一歩 釧路公立大で学位記授与式



白川学長（左）から学位記を受ける卒業生代表

釧路公立大学（白川欽哉学長）の2024年度学位記授与式が23日、同校1階

アトリウムで行われ、4年間の学びを終えた289人の卒業生がそれぞれ新たなステージへと踏み出した。

第34期生となる卒業生の名前が一人一人読み上げられた後に、経済学科と経営学科の代表に白川学長から学位記が手渡された。

白川学長が「これからの新しい環境に勇気を持って進んでほしい。その先に学びがある。失敗を恐れずにチャレンジしてほしい」と卒業生を激励。名塚昭理事長は「コロナ禍の中で遠隔授業を経験したが、これからは新しい社会の仕組みの中で幅広い視野をもってチ

ヤレンジしてほしい」と贈る言葉を述べた。

同大学の事務組合管理者の鶴間秀典釧路市長は「釧路公立大学は開学から36年で約1万人の卒業生を送り出している。人と人とのつながりを大切に、学生生活で培った経験を忘れることなく、歩んでください」と来賓を代表して祝辞を述べた。
（伊東義晃）